

各位

150 MeV FFAGシンクロトロンの機構内検査について

平成15年 7月 6日
放射線取扱主任者
柴田徳思

放射線発生装置である150 MeV FFAGシンクロトロンの変更申請については、平成14年12月27日付けで文部科学省より承認されておりました。シンクロトロンの入射器であるサイクロトロンに関しては、機構内検査を平成15年3月6日に行い、インターロックシステム、しゃへい体構造等が申請内容通りであることを確認し、3月6日付けでサイクロトロンの使用を許可しておりました。今回150 MeV FFAGシンクロトロンの機構内検査を平成15年7月6日に行い、インターロックシステム、しゃへい体構造等が申請内容通りであることを確認し、同日付けで150 MeV FFAGシンクロトロンの使用を許可しましたのでお知らせします。

なお今回の機構内検査については、まだFFAGシンクロトンからの取り出しビームライン、ビームダンプ等一部設備が未完成のため、加速ビーム電流値を変更申請における許可条件の1/60以下として運転を許可したものであり、最終的な機構内検査は、全ての設備が完成後改めて行う予定です。

当該主幹等 : 小林 仁
放射線発生装置責任者 : 森 義治
放射線担当者 : 佐藤任弘
放射線管理区域責任者 : 松村 宏
放射線管理区域副責任者 : 三浦太一
放射線管理区域副責任者 : 中尾徳晶

配布先：機構長、素核研所長、物構研所長、加速器施設長、共通施設長、
素核研副所長、物構研副所長
（加速器施設）黒川、小林（仁）、生出、榎本、佐藤（康）、
森（義）、中野、横井、町田
（素核研）中村（健）、山内、近藤（敬）、野村、高崎（稔）、
佐藤（任）、ビームチャンネル職員
各区域放射線担当者、放射線管理室員、職員安全係、各事務室